

## 「官民の多様なサービスが利用できる地域 IC カード に関する研究会」の実施について

ヒューマンメディア財団、IC カード<sup>1</sup>に関する運用ノウハウを保有するフェリカポケットマーケティング(株)、電子マネーnanacoを提供する(株)アイワイ・カード・サービス、(株)ふくおかフィナンシャルグループ等は共同で、官民の様々なサービスが利用できる、市民にとって利便性の高い地域 IC カードに関する研究会を実施します。

IC カードには、多くの情報が記録でき、信頼性も高いことから、交通機関、商店街の共通ポイントカード、小売店での代金決済といった多様なサービスでの利用が広がっています。行政においても、自動交付機での各種証明書の発行など、今後の多様な活用が期待されます。

これらの様々なサービスは 1 枚のカードに登録することが可能ですが、現在はサービスごとにカードが発行されており不便な状況です。

そこで、行政、民間が地域でこの IC カードをうまく共用することができれば、市民の利便性が向上するほか、カードの普及率や携帯率が高まり、地域の活性化やこれからのユビキタス社会<sup>2</sup>の到来を一気に加速する、まさに起爆剤になるものと期待されます。また、1 枚のカードに集約されることにより、全体のコスト削減にもつながります。

一方、カードの盗難や紛失による個人情報情報の漏洩、成りすましによる詐欺等、セキュリティ対策にも十分配慮する必要があり、また、導入や運用にかかる経費の分担など、解決すべき課題も多くあります。

そこで上記研究会では、地域における官民の様々なサービスを利用できる地域 IC カードのメリット・デメリット、導入にあたっての課題、実現に向けたスキーム等について検討します。

この検討を踏まえ、地域 IC カードを、市民が地域で様々なサービスを便利に利用できる市民のための IC カードとして導入することなどについて提言します。

- 
- |   |         |                                                                                          |
|---|---------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 研究会の目的  | 官民の様々なサービスが利用できる、市民にとって利便性の高い地域 IC カードの導入について検討する。                                       |
| 2 | 研究会メンバー | 別紙のとおり                                                                                   |
| 3 | スケジュール  | 第 1 回 7 月 30 日(水)<br>第 2 回 8 月 7 日(木)<br>第 3 回 8 月 20 日(水) * 提言取りまとめ                     |
| 4 | 検討項目    | ・官民が連携した地域 IC カードのあり方<br>・地域 IC カードのメリット・デメリット<br>・セキュリティ対策等、導入にあたっての課題<br>・実現のためのスキーム 等 |
| 5 | 提言提出先   | 北九州市及び関連事業者                                                                              |

## 研究会メンバー一覧

フェリカポケットマーケティング(株)
(株)アイワイ・カード・サービス
(株)ふくおかフィナンシャルグループ
(株)フロンテッジ
ヒューマンメディア財団

## 【オブザーバー】

北九州市
------

## 第1回研究会の開催について

日時：平成20年7月30日(水) 9:00～11:30

場所：AIMビル KTI小ホール

(北九州市小倉北区浅野三丁目8-1 AIMビル8階)

次第：・開会あいさつ

・メンバー紹介

・議事

\* 議事については非公開とさせていただきますが、取材等ございましたら研究会終了後11時30分から対応させていただきます。

## お問い合わせ先

ヒューマンメディア財団

担当：秋成 宏治

電話：093-663-2950

<http://www.human-media.or.jp/foundation/aboutus.html>

(株)アイワイ・カード・サービス

事業開発本部 nanaco 推進室 商品開発

担当：光岡 修作

電話：03-6238-2931

<http://www.nanaco-net.jp/>

フェリカポケットマーケティング(株)

担当：高芝 雅人

電話：03-5435-3443

<http://felicapocketmk.co.jp/profile.htm>

(株)ふくおかフィナンシャルグループ

営業企画部

担当：松延 享朋

電話：092-723-2571

[http://www.fukuoka-fg.com/ffg\\_profile/company/index.htm](http://www.fukuoka-fg.com/ffg_profile/company/index.htm)

北九州市情報政策室

情報システム再編担当

担当：宮下 一万太

電話：093-582-2847

## 1 ICカード

情報（データ）の記録や演算をするためのICチップ（Integrated Circuit：集積回路）を組み込んだカードのこと。

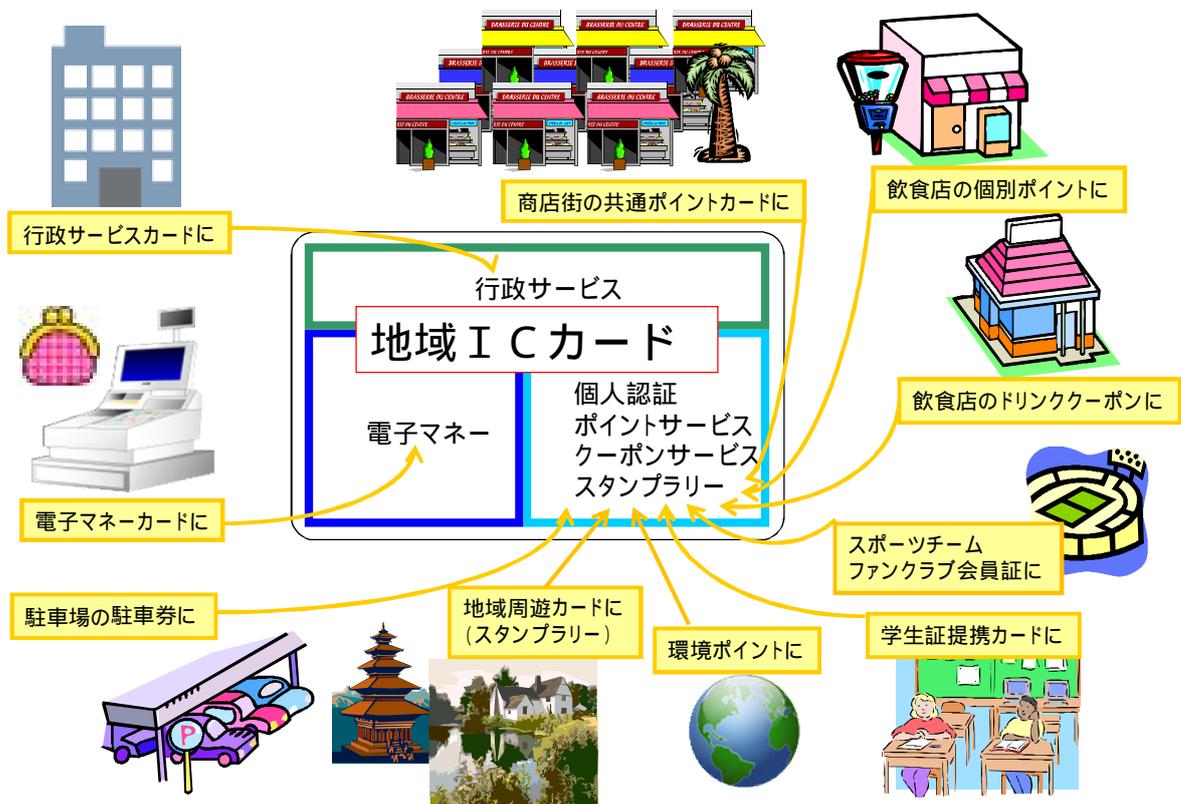
ICチップを組み込んだICカードを活用することで、複数のサービスを利用（マルチアプリケーション機能）できること、またデータ書き換えが可能なことなどから、官民が連携すれば、ICカード1枚で、行政の各種サービスや商店街等のポイント換算機能、決済機能といったサービスを利用できるようになる。

## 2 ユビキタス社会

ユビキタス社会とは、いつでも、どこでも、誰でもが意識しないで、状況に応じた最適な情報を利用できる社会のこと。

ICチップを組み込んだ市民カードを導入することで、1枚のカードで、状況に応じて、個人認証機能や商店街のポイント換算、決済機能など、様々なサービスを利用できる。

## 活用イメージ



### ヒューマンメディア財団について（研究会事務局）

ヒューマンメディア財団（正式名称：財団法人九州ヒューマンメディア創造センター、理事長：高橋孝司）は、平成8年4月設立以来、「ITやマルチメディアを活用して、人々の暮らしをもっと豊かで快適にすること」を基本理念に掲げ、地域における「産業の振興・高度化」「新産業の創出」等を実現するため、様々な取り組みを行ってきました。

現在、地域情報化やICT研究開発の推進、メディアコンテンツ産業の振興、さらにそれらを支える人材育成を主要事業と位置付け、産学官が連携した取り組みを進めています。